

個別の塾より 『1対1』 のKATEKYO!!

先生がずっとそばにいてくれる、それがKATEKYO式マンツーマン指導



問題を解く過程も全部みているから、
細かなミスの原因も見逃しません!



すぐに質問できなくて待たされることもないから、疑問はその場で解決!

講費用の安さだけで塾を選んでいませんか



集団指導



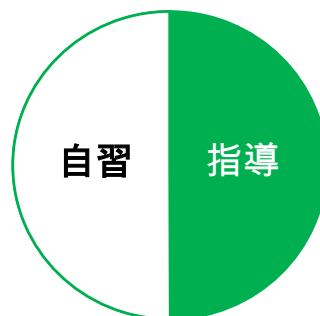
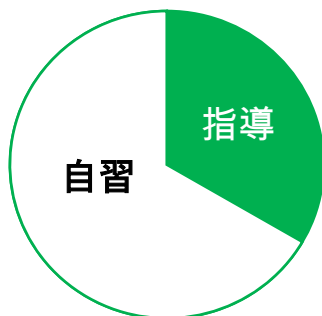
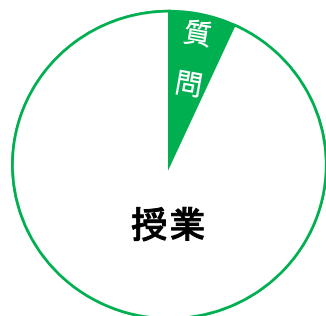
個別指導

1対3以上の
巡回型



個別指導

1対2



塾選びは時間、費用、指導形態、そして教師の質をトータルで考える必要があります。

KATEKYO教師 と 他塾教師 はどこが違うの？

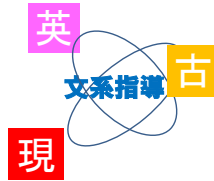
ポイント1 分析力と提案力が格段に違う

たとえば、『数学を教えてほしい』と塾や家庭教師に依頼した場合、そのご要望に沿って、ふつうは数学の指導を受けることになるはずですが。

しかし、そもそも今、本当に数学の指導を受けるべきなのでしょうか？

KATEKYOのプロ教師はお子さんの現状を分析する力を備えていますので、お子さんの進路や目標、現在の学力、入会の時期や受験までの残り期間などをすべて考慮して、何をすべきかを正しくご提案します。また、学習を始めた後も刻々と状況が変わりますので、変化に合わせて最適な学習ができるよう、常に提案することを欠かしません。

頼まれたものをそのまま引き受けたりはせず、お子さんにとって何が必要なかを常に考え、お客様のご要望、ご期待を上回るサービスを提供できるのがプロ教師です。



ポイント2 指導力が格段に違う

KATEKYOのプロ教師は、小中学生までの内容であれば5教科すべてを指導することができます。アルバイト教師の場合、数学と英語しか指導できないという教師が多いのですが、これだと担当外の教科にまで目が行き届かず、対応の遅れにつながります。

また、5教科はいろいろなところにつながりがあって、5教科指導できる教師にしかできない指導があります。指導内容の深さもおもしろさも全く違いますので、お子さん学力の伸びも違ってくるはずですが。

高校生以上は専門性が高くなりますので、文系・理系の専門教師が連携しながら指導に当たります。数学Ⅲや物理・化学もお任せください！

AO入試や推薦入試の指導経験も豊富な教師が多く、あらゆる入試で頼りになる存在です。



ポイント3 進路指導もできる

他塾教師の場合、学習指導はできても進路指導まではできない教師が多く、志望校に合わせた適切なアドバイスができません。

その点、KATEKYOのプロ教師は地域の受験事情に詳しく、初めてお子さんが受験を迎える保護者の方にとっても、非常に心強い存在です。

年々複雑化する大学受験に関しても、高校ではあまり丁寧に相談に乗ってもらえないケースが多いため、KATEKYOのプロ教師がお子さんに合う大学、学部をいっしょに探したり、将来の職業や資格について相談したりしながら、ご家族が1つの方向に向かって協力できるよう進路指導にも力を入れています。

進路アドバイザーとしての能力の高さも、プロ教師ならではの大きな強みです。



選べる!!『指導時間の長さ』と『指導回数』

1. 指導1回あたりの時間の長さ(学年によって選べる時間がある)

指導時間	小学生	中学生	高校生
45分	×	×	×
60分	●	×	×
90分	●	●	●
120分	●	●	●
150分	×	●	●

● … 選択可能

× … 選択できない

KATEKYO独自のスタイル

KATEKYOには決まった授業開始時刻はありません。開始時刻は教師とお子さまとのご相談で決まります。だから、部活動があっても大丈夫！安心して勉強に取り組めます。

2. 指導時間の使い方(使い方は自由/教師と相談)

【例1】90分 1教科に集中

英語 90分

【例2】150分で3教科を学習する場合

国語 60分	理科 45分	社会 45分
-----------	-----------	-----------

【例3】120分で2教科を学習する場合

数学 60分	英語 60分
-----------	-----------

【例4】時間配分は細かく自由に変わられます

英語 90分	理科 30分
-----------	-----------

3. 指導回数の決め方(1ヶ月あたり最低4回~偶数回数で設定可能)

【設定例1】月4回コース

日	月	火	水	木	金	土	日
						1	
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

★週1ペース

5週目がある場合は1回お休み。テスト前でどうしても回数が足りないような時は、青矢印のように翌月分を前倒することも可能。

【設定例2】月6回コース

日	月	火	水	木	金	土	日
						1	
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

★★週1+α

5週目があっても休む必要がなく、学習習慣が崩れません。人気のコースです。消化しきれなかった回数は、オレンジ矢印のように翌月への繰り越しも可能。

【設定例3】月8回コース

日	月	火	水	木	金	土	日
						1	
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

★★★週2ペース

学習の遅れが目立つ生徒、複数科目に弱点がある生徒など、しっかり時間を取らなければならない方が多く利用しているコースです。